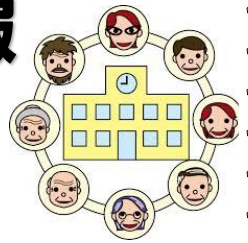


厚陽 小・中・保 地域協育ネット情報

厚陽っ子だより



平成30年12月1日(第47号) 厚陽学校支援地域教育協議会

厚陽小中学校のコミュニティ・スクールの指定を受け、三度目の冬を迎えました。子どもたちも学年が3つほど上がり、当時の中学一年生はまもなく卒業を迎えます。厚陽の皆さんに見守られ、支えられてきた子どもたち。地域の中でも活躍してくれるようになりました。この三年間で子どもたちは、どのように変わったのでしょうか？

その変化こそ、地域全体でコミュニティ・スクールに取り組んできた成果です。子どもが変わり、学校が変わり、そして地域が変わっていくために…子どもたちと接し、厚陽のために汗を流してきた皆さん、率直な気づきをぜひお聞かせください。

★(厚陽環推協) 海岸漂流物ごみ拾い(厚陽小学校)★

厚陽地区環境衛生推進協議会の皆さんと厚陽小学校5～6年生が合同で海岸清掃を実施します。

海の汚染で問題となっている“マイクロプラスチック”、お聞きになったことがあるでしょうか。自由研究で扱う子どもたちもいましたね。微小プラスチックのことで、さまざまな生態系に影響を与えています。

厚狭川河口でも、毎年たくさんのプラスチックごみを回収しています。この活動が少しでも厚陽の環境保全、故郷の海を考える機会になってくれたら嬉しいです。

(日時) 平成30年12月6日(木) 13:30~14:30

(場所) 津布田海岸(ルンビニ幼稚園研修センター周辺)



(去年は寒い中がんばりました!)

★ふれあい餅つきのお知らせ★

12月7日(金)の午前中、恒例の厚陽保育園“ふれあい餅つき会”が開かれます。もちろん、今年も厚陽小1年生を招待しているとのこと。園庭から賑やかな声が聞こえたら、ぜひ保育園を覗いてみてください。



★梶漁港でふるさと学習!★

(放課後子供教室「厚陽あそび隊」H30.11.28)

バスの到着と同時に市場に元気な声が響きました。漁師さんが見せてくれたのは、大きなボラやセイゴ。梶の魚たちです。漁師さんとお魚の学習をした後は、漁協のお母さんたちや、安全管理員さんが天ぷらを実演してくださいました。また一つ、厚陽の良さを発見です♪



<裏面へ続きます>

★ 皆さんと一緒に“人権”について学びました ★

11月16日（金）は学校の授業参観でした！

小学校・中学校とも人権教育に関する授業が行なわれ、後の講演会では、和田山企画 代表 大橋 広宣 様による「個性を生かす」というテーマのご講演がありました。小5～中3までの子どもたちとPTA、そして地域の方々、熱心に耳を傾ける皆さんの様子がとても印象的でした。

一方、公民館では、翌週の月曜日が地区人権講座でした。市教育委員会より、江内 恵子 社会教育主事をお招きし、DVDを交えながら、身近な人権問題について考えました。皆で学び、優しい厚陽地区を守っていきたくらいですね。



H30.11.19（月）公民館にて

★ 収穫したお芋は・・・？ ～ おいもパーティのようす ～ ★



H30.11.8（木）芋ほり

豊作に終わった“ふれあい芋ほり”。保育園と小1の子どもたちも、収穫の喜びを感じてくれたと思います。もちろん、苗植えから収穫まで、ご協力いただいたボランティアの皆さんのおかげです。

そうした皆さんに、おいもパーティの招待状♪ 子どもたち直筆の招待状を片手に、学校の教室へ。スイートポテトはあまりの美味しさに、3つも4つも平らげてしまう子もいたと聞いています。

「大きなおいもができた！」「たくさん採れた！」という体験は、「皆で一緒に味わった」「美味しいと言ってもらえた」という経験につながっています。きっと思い出に残るパーティになったと思います。



H30.11.27（火）おいもパーティ

CSは、まちづくりのツールのひとつです。

厚陽の皆さんのお力添えにより、子どもたちの豊かな学びと同時に、私たちもたくさんの経験をさせていただいています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

冒頭で、子どもたちの“変化”について書きました。今では、こうしたコミュニティ・スクールを中心とする学校・家庭・地域の連携が“地域全体の元気”につながっていくと言われていています。日々の関わりが実を結び、厚陽も変わったなと思えるのは、きっとまだ先のお話。でも、地域を変えるのは私たち、そして子どもたちです。



生活発表参観

学校支援をはじめ、各種活動にご協力いただける方を募集しています。

できる時にできる範囲で構いません。お気軽に事務局までご相談ください♪

【厚陽学校支援地域教育協議会事務局（厚陽公民館）】 TEL 74-8400 FAX: 75-0628

